

保 健 事 業 報 告

平成23年度の保健事業は、健康保持のための特定健康診査・特定保健指導と、保健のPR、病気の未然防止のため、疾病予防を中心とした各種健診等を実施しました。

主な事業と利用者数は、下記のとおりです。

特定健康診査等

平成20年度から始まったメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の概念を基本に、従来よりも予防を重視した内容となっています。

※被保険者(本人)については、原則事業主が行う定期健康診断のうち特定健康診査に該当する項目の情報提供を受けています。

対象者	利用者
①特定健康診査……………40歳～74歳の被保険者・被扶養者	723名 (前年比15名増)
②特定保健指導……………※基準該当者	35名 (前年比11名減)

※基準については、こちら → <http://www.kenporen.com/oyakudachi/tokutei.html>

保 健 の P R

- ①ホームページの運営…保険給付や保健事業の最新情報を提供するとともに、各種申請書の配信。
- ②医療費の通知……………「医療費のお知らせ」をwebにより通知。
- ③健康者表彰……………1年間、本人・家族とも健康保険証を一度も使用されなかった方を表彰。
- ④「すくすく赤ちゃん」の贈呈…1人目の子供を出産したときに育児の参考書として贈呈。

疾 病 の 予 防

対象者	利用者
①人間ドック…………… 35歳以上の被保険者・被扶養配偶者	439名 (前年比10名増)
②胃部エックス線検査…… 35歳以上の被保険者	44名 (前年比32名増)
③子宮がん検診…………… 20歳以上の被保険者・被扶養配偶者	34名 (前年比 2名増)
④大腸がん検診…………… 40歳以上の被保険者・被扶養配偶者	28名 (前年比 2名増)
⑤インフルエンザ予防接種…被保険者・被扶養者	217名 (前年比28名増)
⑥家庭常備薬配布……………被保険者	1,204名 (前年比37名減)

保 養 所

心身の保養のための宿泊料の補助	453泊 (前年比 5名減)
-----------------	----------------